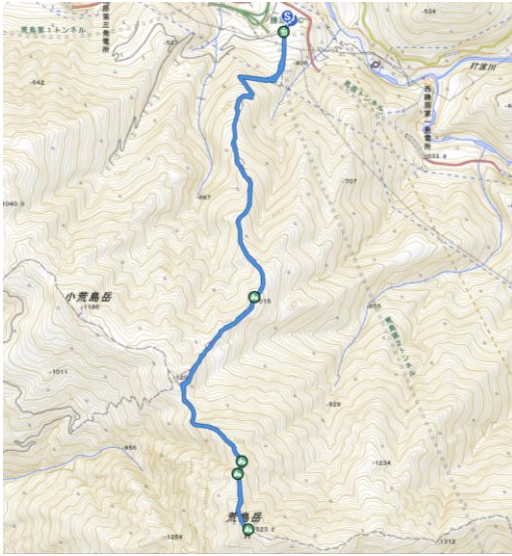


| | | | | | |
|------------------------------|--------|------------------|-------------|------------|----------------------------|
| 2 月 度 例会 個人 山 行 報 告 書 | | 報告者 | 佐々木 | 参加 メンバー | CL 鈴木よ 鈴木美 貴船 佐々木 |
| | | 報告日 | 26/2/19 | | |
| 山域 | 越美山地 | 山行日 | 2026/2/7(土) | | |
| 山名 | 荒島岳 | | | | |
| 山行目的 | 新人雪山体験 | コースタイム(天候:天気図記号) | | | |

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集
会担当者

ルート図(地図を見て正確に)



25万分の1地図



2/7(土) くもり

7:50 勝原登山口
11:45 荒島岳山頂

12:20 下山開始
14:30 下山完了

〈山行報告〉

新人雪山体験ということで荒島岳へ。お手軽(?)雪百名山であるためか、7時半頃で駐車場には15台ほどの車があり、ひとまずラッセルの心配はなさそうである。天候は曇り、風はほとんどなかった。雪はそこそこあるものの、多くの登山者に踏み固められておりかえって歩きにくい。かと言って少しトレースを外れればズボズボと沈んでいくため、良いトレースを選びながら登っていく。我々以外の多くの登山者は登山口からアイゼンを履いていたが、さほどの傾斜ではなかったことと疲労を抑えるため、しばらくはつぽ足で登った。

3時間ほど登ったところで樹林帯を抜け急登に差し掛かり、一同アイゼンを装着。それから1時間ほどで山頂に到着した。山頂でも風はほとんどなかったためしばし休憩。鈴木さんは抜け駆けでカップラーメンを食べていた。山頂から反対側の登山道の新下山コースを見ると、トレースは一切なく人が入っている様子はなかった(CL鈴木さんは勝原にするか下山にするか迷っていたらしい)。30分ほど山頂で過ごし、下山開始。下山でも、登りで苦しめられた固い雪に再度苦しめられる。転倒しないように気をつけながら、2時間ほどで下山完了。

近くの温泉(九頭竜温泉 平成の湯、モンベル会員割引あり)で身体を温めてから、帰路についた。

確認
(リーダー)

鈴木

作成
(報告者)

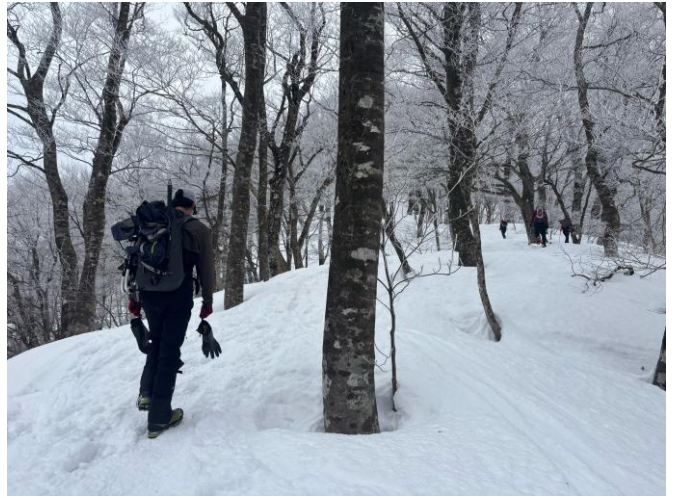


〈リーダー所見〉

新人雪山体験という名目であるが、参加した新人は冬合宿をコンプリートした強豪であった。雪質は登り口から頂上へ向けて変化する感じで、メンバーも雪質によって歩きにくさを体感できたと思う。アイゼンを装着するタイミングは、傾斜と雪質を確認し安全と疲労防止をしっかりと両立したい。雪山の下山は比較的楽ではあるが、今回のように雪質で体力を奪われる場合もあることを再認識した。



ウマの帽子を被る鈴木さん



山頂手前



荒島岳登頂